



小竹町ワンヘルス推進宣言

新型コロナウイルス感染症をはじめとする「人獣共通感染症」は、交通手段の発展、人口の都市集中、土地開発と自然環境の変化等、様々な要因が複雑に関係し、人と野生動物の生存領域が変化したために、元々野生動物が持っていた病原体が人にも感染するようになったとされています。

このように、様々な分野にまたがる人獣共通感染症に対応するため、「人と動物の健康と環境の健全性是一つ」として捉える「ワンヘルス」の理念に基づく総合的な取り組みが求められています。

福岡県では、全国に先駆けて「福岡県ワンヘルス推進基本条例」を制定し、人と動物の健康及び環境の健全性を一体的に守るための6つの基本方針を示すとともに、これを具体化した「福岡県ワンヘルス推進行動計画」を策定しています。

本町は、人と動物の健康及び環境の健全性を一体的に守り、次世代に継承していくため、下記の事項に取り組み、ワンヘルスを推進することをここに宣言します。

記

- 1 福岡県ワンヘルス推進行動計画に基づき、福岡県の取り組みに連携・協力するとともに、ワンヘルス実践施策を推進します。
- 2 町民へのワンヘルスの周知に努め、理解の促進を図り、その実践活動に対し、必要な支援を行います。

令和7（2025）年7月1日



小竹町長

井上頼子